

令和3年7月28日

各小学校PTA事務局 御中
各中学校PTA事務局 御中

下関市PTA連合会
会長 松永 英治

《第69回 日本PTA全国研究大会 北九州大会》視聴参加のご案内

平素は下関市PTA連合会の活動・運営にご理解・ご協力を賜り、心より厚く御礼を申し上げます。

さて、別紙のとおり標記大会が開催されます。例年の全国大会には下関市PTA連合会より数名しか参加できない状況でありましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、本年度の大会はオンラインでの開催となり、初めて多くの方が視聴できることとなりました。

つきましては、北九州大会を視聴するために下関市PTA連合会として会場を用意いたしました。当日は、山口県PTA連合会から大会会場(北九州国際会議場)に参加されている方とZoomで接続して、全国大会の雰囲気も共有することも企画されています。

下関市内で全国大会を視聴できる初めての機会です。多くの方々に視聴参加いただきたくご案内申し上げます。(視聴参加形態は「集合視聴」または「個人視聴」を選択できます)

記

- 大会名：第69回 日本PTA全国研究大会 北九州大会
- 日 時：令和3年8月21日(土)13時00分～16時50分
- 場 所：下関市教育センター 3F 中研修室
- 視聴参加方法（下記URLまたはQRコードからお申込みください）



URL：<https://forms.gle/nTXg8MJ9BasoiqAk7>

※ 視聴参加形態は「集合視聴」または「個人視聴」を選択できます。

※ 集合視聴の会場では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を実施いたします。(マスク着用にてご参加ください)

- 大会詳細（二次案内／pdfデータ）

URL：http://s-pta.net/pdf/nichiP_R03_kitakyuushuu.pdf



第2次案内

第69回 日本PTA全国研究大会 第66回日本PTA九州ブロック研究大会北九州大会

北九州大会

「じりつ、創造、尊重、調和、そして成長」
～ひらこう未来のとびら・やっばPTAっちゃ～

2021.8.21日

【時間】13時開始 16時50分終了予定
【会場】北九州国際会議場（オンライン）
【参加者】全国小・中学校PTA会員及び関係者
【参加人数】8,000人

オンライン開催

公益社団法人日本PTA全国協議会は全国約800万人の会員の皆様とともに子どもたちの健全な育成を願い活動を続けてまいりました。昨今新型コロナウイルス感染症という世界的規模の難題があり、子どもたちを取り巻く環境だけでなく私たちの生活様式も大きく変化しています。そうした中で子どもたちは何を求めていますか？ 私たちも「学びの歩み」止まることなく子どもたちの成長を促していかなければなりません。全国研究大会は日本PTAが実現している事業の中でも内容、開催規模共に最も重視している事業であり、学校教育、家庭教育の質の向上につなげ、子どもたちの健全育成を促す重要な場であり、本大会は大変重要な機会と考えています。

参加した皆様はそれぞれのPTAの今後の活動の一助になるべく大会スローガン「じりつ、創造、尊重、調和、そして成長 ～ひらこう未来のとびら・やっばPTAっちゃ～」のもと実行委員会と日本PTA役員が一丸となって準備を進めて参りました。

8月21日、北九州の地で開催される第69回日本PTA全国研究大会北九州大会により多くの皆様のご参加をお待ちしております。

公益社団法人
日本PTA全国協議会
会長 清本敬介

会場：北九州国際会議場PTA大会専用ホール、由緒長い「北九州の歴史」を伝える「北九州歴史博物館」併設ホール

※本大会の開催場所は、会場が変更になる可能性があります。詳細は本大会の開催案内をご覧ください。また、本大会の開催場所は、会場が変更になる可能性があります。詳細は本大会の開催案内をご覧ください。

北九州大会

北九州大会開催概要

大会趣意

私たちの暮らしは日々益々多岐にわたって変化しています。さらには新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、新しい生活様式を求められるなど、誰も想像しなかった環境の中で暮らすことになりました。

しかし、今後どのような環境で暮らすことになるのかは不透明なままに経過しています。その時々で柔軟に対応するには生き生きとした生活を送る力を持っていくことが必要だと感じています。家庭、学校、地域が一体となって積極的に子育てを応援していくことが重要になってきます。

これまで全国大会は、昭和28年（1953年）に第1回の大会が主催者単位で行われて開催されて以降、一括集約の開催大会で毎年続けていくことになりました。毎年各地で開催される全国大会は、会場に対する大きな感嘆を生み出し、家庭、学校、地域にポジティブな変化を齎してきましたが、昨年の北九州大会は新型コロナウイルス感染症の影響を受け中止となりました。このような状況下で開催する本大会は、参加される会員の皆様にとって、PTA活動への新たな目標を掲げ、各地で日々多くの問題を解決するための道を共に歩む努力の機会となると考えています。コロナ禍において多くの事業が中止を余儀なくされている現状を踏まえ、私たちが学びの歩みを止めることは出来ません。

参加者全員が、従来の多くの事業がこの中で実現し、その後の参加の公認的な目標や目標を設定し、現在では世界に向けての目標を達成し、実現した北九州大会、2018年6月にSOGs（持続可能な開発目標）をテーマに指定され、高揚感も高まり、SOGsの達成を目指す「一人取り種ごなり」という想いを共有し、日々の活動に取り組みしているところです。

本大会の開催を促す本大会で、「じりつ」「創造」「尊重」「調和」から生まれる繋がりを未来に向けて、私たちがPTA活動を行い、届けたい、届けたい、心から笑いたい、成長し続けるPTA活動に貢献していきましょう。

※中止になった会議の議案の取り扱いについては主催者団体の事務局より、北九州から日本連団へ、事務局へメールをさせていただきます。

※「じりつ」とは「じりつ（じりつ）」「調和」（調和）人間のことです。
※「調和」とは「調和（調和）」のことです。

大会スローガン

「じりつ、創造、尊重、調和、そして成長」
～ひらこう未来のとびら・やっばPTAっちゃ～

オンライン開催

- 一人ひとりに寄り添い誰一人取り残さないPTA活動
- どんなときも「歩みを止めず進み続ける」PTA活動
- 未来を担う人、次世代に伝えつなげるPTA活動

開催・会場

●全体会：8月21日（土）北九州国際会議場

大会日程

●8月21日（土）

| | | | | | |
|-------|---------|-------|----------------|-------|-------|
| 11:30 | 12:15 | 13:00 | 14:00 | 16:35 | 16:50 |
| 受付 | 開会式 | 全体会 | 記念講演（トークセッション） | 閉会式 | |
| 受付 | 九州PTA大会 | 全体会 | 記念講演（トークセッション） | 閉会式 | |

参加予定人数

全国小・中学校PTA会員及び教育関係者8,000人

参加費

一人、2,000円（各協議会で取りまとめをお願いします）

- ※参加費は1日だけの参加費です。
- ※大会の一環として本部に不参加の場合は事務局に事前にお知らせください。

北九州大会

トークセッション

| テーマ | 子どもの生きる力を育む学校教育とは |
|--|--|
| <p>グローバル化や人工知能・AIなどの技術革新が急速に進み、予測困難なこれからの時代。</p> <p>子どもたちは自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、自ら判断して行動し、よりよい社会や人生を切り拓いていく力が求められます。トークセッションでは学校での学びを通じて、子どもたちがそのような「生きる力」を育むために、事前に集めた先生・保護者・子どもたちの意見を織り交ぜながら、各界でご活躍の有識者の皆様と交え、議論を展開します。</p> | <p style="text-align: center;">提言者</p> <p>ゲスト：宮地勲司氏・木村泰子校長・ 工藤勇一氏・本田啓輔氏</p> |

スペシャルトークセッション①

| テーマ | 子どもの生きる力を育む子育てとは |
|---|--|
| <p>定時制高校を中退して以降、家計を支えるために10代で働き始めた最近大樹さんと、対照的に何不自由なくやりたいことをやらせてもらい、大学を卒業している相手のりんちゃんさんのユニットであるお笑いコンビのEXIT。「教育格差」の問題について、「ABEMA Prime」にて討論したお二人と、「未来をつくるのは、子どもたちの創造力・表現力」と考え、NPO法人CANVASを設立、積極的に活動されている石戸奈々子氏を迎え、今あるべき教育とは、「生きる」ことを子どもたちにどのように伝え、共に成長していくためにどうするかを考えていきます。</p> | <p style="text-align: center;">提言者</p> <p>ゲスト：EXIT・石戸奈々子氏</p> |

北九州大会

スペシャルトークセッション②

| テーマ | 令和新时代におけるPTA活動の可能性と未来像について |
|---|---|
| <p>北九州市出身で歌手、俳優など多方面で活躍しながら、「イクメン」の代表的な存在で知られるタレントのつるの剛士さん。そして小学校PTA会長を務められ、「レモンせん」の愛称で知られるラジオDJの山本シュウさんに日本PTA顧問の東川勝哉氏をお招きし、今後のPTA活動において取りくべき課題や、PTAの持続可能性と未来像について議論を展開します。</p> | <p style="text-align: center;">提言者</p> <p>ゲスト：宮地勲司氏・つるの剛士氏・ 山本シュウ氏・東川勝哉氏 村上綾野氏・齊藤真氏氏</p> |

北九州大会

第69回日本PTA全国研究大会北九州大会 出演候補者プロフィール

●トークセッション



宮地 勲司 氏

株式会社教育と探求社代表取締役社長。17年間にわたり実社会と教室をつなぐ学びに取り組む。アクティブ・ラーニング型の教育プログラム「クエストエデュケーション」を全国の中学・高校に提供し、年間約200校、3万人以上の中学生が学んでいる。2015年一般社団法人ティーチャーズ・イニシアティブ設立メンバーの一人となり、代表理事に就任。著書に「探求のススメ」「この先を生む人（共著）」

●トークセッション



木村 泰子 氏

大阪府生まれ。2006年に開校した大阪市立大空小学校の初代校長を9年間務める。大空小学校では「すべての子どもが学習権を保障する」という理念のもと、教職員や地域の人たちとともに障害の有無にかかわらず、すべての子どもがいつともいっしょに学び合っている。2015年には大空小学校の1年間を巡ったドキュメンタリー映画「みんなの学校」が公開され、大きな反響を呼んだ。この映画は文部科学省の特別選定作品にも選ばれ、現在も全国各地の教育現場などで自主上映されている。2015年春に、15年間の教員生活を終え、現在は講演やセミナーで全国の人たちと学び合っている。著書 学校の未来はここから始まる（教育開発研究社） 「ほんとのこと」は親には言えない（家の光社） 「見えない学力」の育て方（青春出版） 「ふつうの子」なんて、どこにもいない（家の光協会） 「みんなの学校」が教えてくれたこと（小学館） 「みんなの学校」をつくるために（小学館） 「みんなの学校」から「みんなの社会」へ（岩波ブックレット） 「みんなの学校」から社会を変える（小学館） 21世紀を生きる力（水正舎） 「みんなの学校」流 自ら学ぶ子の育て方（小学館） タテマエ抜きの教育論（小学館）

北九州大会

第69回日本PTA全国研究大会北九州大会 出演候補者プロフィール

●トークセッション



工藤 勇一 氏

学校法人堀井学園 横浜創英中学・高等学校 校長（2020年4月から現職） 東京理科大学理学部応用数学科卒業、公立学校教員、東京都教育委員会、新宿区教育委員会教育指導課長、千代田区立麹町中学校校長（2014年4月～2020年3月） 麹町中学校在職中、学校運営に全教職員、生徒・保護者を当事者として巻き込みながら、形骸化した教育活動をスクラップし、再構築した。宿題や定期考査の全廃、固定担任制の廃止、服装頭髪指導の廃止などを行う。内閣官房教育再生実行会議委員 経済産業省「未来の教室とEdTech」研究会委員 主な著書 ●学校の「当たり前」をやめた。一生後も教師も変わる！（時事通信社） ●麹町中学校の基礎り校長 非常識な教え（SB新書） ●麹町中学校校長が教える 子どもが生きる力をつけるために親ができること（かんき出版） ●きみを強くする50のことば（かんき出版） ●学校の未来はここから始まる 学校を変える、本気の教育論議（共著 教育開発研究所） ●最新の脳研究でわかった！自律する子の育て方（共著 SB新書）

●トークセッション



合田 哲雄 氏

文部科学省科学技術・学術総括官。1992年旧文部省に入省。福岡県教育庁高校教育課長（2000年）、国立大学法人化（2004年）や学習指導要領改訂（2008年）の担当、NFS（全米科学財団）フェロー（2011年）、高等教育局企画官（2012年）、研究振興局学術研究助成課長（2013年）、初等中等教育局教育課程課長（2015年）、内閣官房内閣参事官（2017年）を経て、2018年から現職。日黒区内の区立小・中学校のPTA会長を6年経験。

北九州大会

第69回日本PTA全国研究大会北九州大会 出演候補者プロフィール

●SP トークセッション①



EXIT

お笑いコンビ 2017年12月コンビを結成。2018年7月に出演した「ゴッドタン」をきっかけに注目を集め、同年11月には吉本興業所属芸人で最速となる結成11か月で4ミニライブもとの単独ライブを開催。2019年には全国ツアーおよびパシフィック横濱での単独ライブを成功させている。地上波番組でMCを務める一方で、アパレルブランド「EXIEEE」のプロデュース、オフィシャルファンクラブ「entrance」のオープンなど芸人の枠に留まらない活躍を見せている。

北九州大会

第69回日本PTA全国研究大会北九州大会 出演候補者プロフィール

●SP トークセッション②



つるの 剛士 氏

福岡県北九州市出身 「ウルトラマンダイナ」のアスカ隊員役を演じた後、2008年に「蓮心」を結成しリーダーとして活躍。一躍時の人として人気を博す。将棋・釣り・乗馬、サーフィン・バイクなど趣味も幅広く、好きになったらとことんやらねえ気が済まない多岐多才の持ち主。二男三女の父親

●SP トークセッション②



レモンさん（山本 シュウ）氏

ラジオDJ TBSラジオの「全国こども電話相談室・リアル」、NHK Eテレの「きらっといきる」、ニコニコ動画の「ミュージックボンバー」などの番組に出演している。合言葉は「We are シンセキ」。教育関係にも造詣が深く、自らの子供が通う小学校で、大きなレモンの振り物をし、「レモンさん」というキャラクターで、PTA会長を5年間務めた。その後もPTA顧問を続けている。そのほかに、山梨英和大学、大阪大学の非常勤講師も務めている。

●SP トークセッション②



東川 勝哉 氏

公益社団法人日本PTA全国協議会顧問 第10期中央教育審議会委員。中央教育審議会初等中等教育分科会学校における働き方改革特別会委員など兼任。2013年公益社団法人日本PTA全国協議会理事、以降、同副会長、専務理事を経て、2017年6月より会長就任2年間。1968年生まれ。2007年よりPTA活動に参加。2013年長崎県PTA連合会会長（4年間）。